

一緒に学んでみませんか？

平成 22 年度（第 5 期） 「中越市民防災安全大学」受講生募集！！

2004 年 7 月 13 日の水害をはじめ 2 度の地震、2 度の豪雪を経験した今、自分たちの地域の防災・安全についてももう一度考えてみませんか？

■中越市民防災安全大学とは

地域の防災リーダーとなる「中越市民防災安全士」を育成することを目的として開講するもので「(社)中越防災安全推進機構」が運営します。

※(社)中越防災安全推進機構 ----- 長岡市内の 3 大学や専門機関の連携を核に、産官学民の広範な防災ネットワークづくりを目指している組織。理事長・伊藤滋(東京大学名誉教授)、副理事長・新潟県知事及び長岡市長が就任。

■大学の内容

- (1) 開講期間 平成 22 年 7 月から 11 月の 5 ヶ月間に 13 週（1 講座 90 分）
土曜日の午後に 2 講座（13:30-15:00、15:15-16:45）
- (2) 対象者 高校生以上の長岡市民及び近隣市町村民、定員 50 人
- (3) 費用 一人 15,000 円（学生 7,500 円）
- (4) 講義内容 裏面参照
- (5) 講師 地元 3 大学をはじめ、全国の防災専門家、行政等の実務担当者、市民活動団体等
- (6) 受講会場 長岡商工会議所（長岡市坂之上町 2-2-1）
※駐車場を利用される方には、長岡市共通無料駐車券を用意。
- (7) 募集期間 平成 22 年 5 月 17 日(月)から 6 月 18 日(金)まで

■その他

*「中越市民防災安全士」に認定

卒業生に対しては、長岡市長及び(社)中越防災安全推進機構理事長が「中越市民防災安全士」認定書を交付します。

*「中越市民防災安全士」のネットワーク形成

卒業後は、多くの方が「中越市民防災安全士会」の会員として知識や技術の習熟に努めるとともに、情報を共有しあって地域に根付いた防災活動を行なっております。年間 50 人の中越市民防災安全士が誕生すれば 10 年間で 500 人の市民安全ネットワークが形成されることとなります。(昨年度までに 201 人の中越市民防災安全士が誕生しています。)

*「NPO 法人日本防災士機構」が認定する防災士

本講座修了により、地域に密着した「中越市民防災安全士」の資格が取得できるとともに、全国にも通用する「防災士」の受験資格も併せて取得することができます。

【お申し込み・問い合わせ先】

主催:(社)中越防災安全推進機構 (電話・FAX 0258-36-8141)

〒940-0082 長岡市千歳 1-3-85 ながおか市民防災センター 2F

共催:長岡市 危機管理防災本部(電話 0258-39-2262 / FAX0258-39-2283)

中越市民防災安全大学 第5期・平成22年度講座内容（案）

期 日	講 座 内 容
7/3(土) 13:00-17:00 商工会議所3階	「入校式、受講者紹介、オリエンテーション」 1 2004災害（水害、地震、豪雪）から学ぶ 長岡市長 森 民夫 2 日本一災害に強い都市を目指して 長岡市危機管理防災本部特命主幹 川上春雄 災害時要援護者名簿を活用した地域の取り組み 長岡市福祉総務課長 北本 明
7/10(土) 13:30-17:00 商工会議所3階	「中越の自然と歴史」 3 信濃川の生い立ちと防災 利賀ダム工事事務所副所長 杉本利英 4 長岡の災害と人の歴史 長岡大学准教授 松本和明
7/24(土)13:30-17:00 ながお か市民防災センター	「実技1」 5, 6 普通救命講習 長岡市消防本部
8/7(土) 13:30-17:00 商工会議所3階	「地震予知の現状」と「自主防災活動の新しい試み」 7 日本で懸念される大地震と地震予知の現状 東京大学名誉教授 阿部勝征 8 自主防災活動の新しい試み 長岡造形大学准教授 澤田雅浩
8/21(土) 13:30-17:00 商工会議所3階	「市民と災害」 9 災害の歴史にみる庶民の対応 (財)山の暮らし再生機構 平井邦彦 10 災害からいのちと暮らしを守る知恵・工夫 市民防災研究所 岡島 醇
8/28(土) 13:30-17:00 商工会議所3階	「気象と風水害」 11 気象の知識 新潟地方気象台気象情報官 長峰 聡 12 水害に備える 信濃川河川事務所防災情報課長 和田修一
9/11(土) 10:00-16:00	「被災地視察、ロープワーク・土のう作成実習等」 13 山古志地域等視察 NPO法人中越防災フロンティア 14 防災訓練等実技指導 長岡市消防本部
～9/12(日) 自由参加	☆ オプション：希望者は全体講座終了後、夕方からテント設営・炊き出し実習。 さらに希望者はテント又はロータリーハウスにて宿泊可（午前中解散）
9/25(土) 13:30-17:00 商工会議所3階	「雪害」と「災害時の情報の重要性」 15 雪害と情報 防災科学技術研究所雪氷防災研究センター長 石坂雅昭 16 情報が人の生死を分ける 防災ジャーナリスト 吉村秀寛
10/2(土) 13:30-17:00 長岡市内	「身を守り、家を守る——我が家が避難所」 17 鉄筋・鉄骨等建物の耐震問題と補修・補強 内藤建築構造事務所長 内藤幹雄 18 木造住宅の耐震性と補修・補強の方法 住まい空間研究所長 長谷川順一
10/16(土) 13:30-17:00 商工会議所3階	「地域の民間・市民の防災力の向上（中越地震・長岡の体験から）」 19 災害と要援護者 高齢者総合センターこぶし園総合施設長 小山 剛 20 市民防災力の向上・女性の視点から 多世代交流館になニ～ナ代表 佐竹直子
10/30(土) 13:30-17:00 商工会議所3階	「地域の民間・市民の防災力の向上（中越地震・小千谷の体験から）」 21 医療活動の現場から 小千谷総合病院理事長 横森忠紘 22 青年会議所の活動から 小千谷市議会議員 宮崎悦男
11/6(土) 13:30-17:00 商工会議所3階	「合同イベント」 23, 24 討論会 地域社会の安全を考える FMながおか代表 脇屋雄介 NPO住民安全ネットワークジャパン代表 高木 仁 長岡市国際交流センター長 羽賀友信
11/13(土) 13:00-17:00 商工会議所3階	「中越市民防災安全大学卒業式」 25 〈特別講座〉防災安全立県をめざして 新潟県知事 泉田裕彦 26 総括討論、意見発表、卒業式、「中越市民防災安全士」認定書交付 「防災士試験」 NPO法人日本防災士機構

※カリキュラムに多少変更が生じる場合がございます。予めご了承下さい。